

薬に添加される。タリウム七、酒石吐劑四。或はアンツワー、酒石吐劑二の如く。

註：三 等しい有毒性を持つ乾燥ツルボ粉末か或は液体ツルボ抽出物が使用される。

註：四 アンツワーは、鼠が、主に黒いやつかアレキサンドリア鼠或はその性質が果實を常食と

するフルギボルス鼠の鼠では、使用すべきではない。

毒物、小麦粉及び一もし便ふとすれば一酸化ソヂウムを混合する（上記一の脚註参照）もし

粉のツルボが使用されるのであれば、薄糊を作る様に、充分な水で混合せねばならない。

摺つた魚か肉を挽いた燕麥と混合するそれから毒物混合物を、この肉と穀類の母体の中に完

全に混ぜ込む。もし出来れば、動力式混合器を大量作成の時に用いる。

分散する時、餌を保護する為には、推奨された餌箱を使用する。

餌撒きの方法 此の餌は、新鮮な餌である事が肝要で夜中鼠に對して、魅力的である様に、

餌箱に、午後遅く、曝すべきである。此の餌は、大理石のかけら程の大きさの小さを玉とし

てか、或は、幾分大きな量で、曝される。

ド尿管！穀類餌（半恒久的）

摺った新鮮な豚脂
 大量用 / 小量用
 二十ポンド / 三オンス

挽燕麦（朝食用）……………七八ポンド / 三ポンド

魚油（家禽用）……………一クオート / 一、二分ノ一

麦芽油……………二オンス / 十分ノ一

毒物（次の唯一つを用ふ）

一〇八〇……………四オンス / 六分の一オンス

硫化クリウム……………一ポンド二分の一 / 一オンス

赤ツルボ（一疋につき五百ミリグラムかそれ以上の毒性を持つ）

一ポンド / 六オンス

アンツウ……………一ポンド / 四分の一オンス

毒物を魚油及び麦芽油の混合物の中につける。摺った新鮮な豚脂を挽麦に混ぜ、それから毒と油の混合物を加える。完全に混合し、大量が必要を時は動力混合機でするのが好ましい。豚脂の多い時は色々種類の魚油の廢油でよい。

撒餌法 これは半永久的型の餌で数週間鼠が食べる様を程度に存積する。これは小塊（一乃至二オンス）の緩い餌として、餌箱の中で壊されるか或は魚雷型餌を作る様に、薄い四角を紙で包む。各魚雷型餌は約茶匙一杯の餌を含ませなければからかい。

0、澤原料としてか、或は混合物として用ひられる

新鮮な甘藷、リンゴ九八ポンド 大量 小量 二ポンド

トマト或は甜瓜類（四分の二インチ立方）

小麦粉（次のうち唯一種を用いる）

一〇八〇 一ポンド 四オンス 八分の一オンス

硫化タリウム 一ポンド 三分の一オンス

赤ツルボ 十ポンド 三オンス

アンツウ 十二オンス 四分の一オンス

毒薬と小麦粉を混合し、混合物を平均に、塊にした塊の上に、ふりかける。それから、バケツ

か小さき圓筒の中で上下に引繰返して完全に混合する。

撒餌法 此餌は（アンツウとまぜて作られた時を除き）特に熱い、アレキサンドリア鼠か或は

此種の鼠に良く適している。餌箱での露出は、上の。の場合の餌に對して云はれた事と同様であ

る。

d、毒化された水

綺麗な水 一ガロン

毒物（次の唯一種を用いる）

一〇八〇.....二分の一オンス

硫化タリウム.....二オンス

毒物は水に全く溶ける。硫化タリウムを用いると、水を沸騰点近くまで熱することに依つて、これは容易にたされる。

撤餌法 此方法は、雨がそれほど多くなく、又凍結温度が低くない地域で良く利用される。

寒い天候は、効率を低める。此の毒化された水は二分の一乃至一オンス容のコップで餌箱の内側にさらすか或は、浅い皿か、蓋に入れて曝す。これらは電池充電器大型、スポイトを用いる事によるか或は噴水口を持つた口の小さな瓶に依つて滴される。

二、家鼠

a、虞方A

少量

カタリア色の種子.....十ポンド

糊.....三分の一オンス

カロシロップ.....二オンス三分の一オンス

水分.....六オンス三分の一

毒藥（次の内唯一種のみを用いる）

一〇八〇ー

硫化タリウム

ストリキニーネ

毒藥は水及びシロップ中に溶かすか取は浸けて置き、此溶液を沸騰させる。（タリウムは指示された量の水に糊完全には溶けないうが、残存の良い徴量はスターチーカロ擴散器の中に浸しておく。）少量の冷水で糊を捏り沸騰している混合物に加へる。混合物が綺麗にかるまで、處理を続け、火から下し、芽か麥芽の上に注ぎ出す。完全に素早く混合する。毒化した穀類の露出に餌箱を用いる。

b、處方 B

小量

八ポンド

オートミール、乾燥パン

或は菓子的小片

シロップ、ベイコン油

肉の揚げ物

次の内唯一種を用いる。

一〇八〇……………三分の一オンス

硫化タリウム(二〇〇メッシュ)……………十オンス、315

ストリキニーネ、アル

コロイド……………一オンス

シロップか溶した脂で穀類を軽く濡らす。

唯粉にした毒物が粘着する様に、充分に加へる。少量の小麥粉で精換した毒物を膜らし、振盪した時餌の中へ振り撒く。良く混合し、毒物混合物の露出に對して餌箱を用いる。

注意 毒物の埃を吸はぬ様

三、野鼠

處方 A

燕麥……………大量 / 少量
百ポンド / 十ポンド

一〇八〇……………一オンス / 十分の一オンス

苦染料……………三分の二オンス / 十五分の一オンス

糊……………三オンス / 二分の一オンス

カロシロップ……………四分の三クオート / 二オンスと三分の一

水 ــ 二クワオート / 六オンスと三分の一

一〇八〇と染料を沸騰させ乍ら水及びシロップに溶かす。

糊を少量の冷水で捏り、沸騰している混合物に加える。混合物が溢むまで処理を続け、火から下し、燕麥の量に定められた量の上に振り注ぐ。完全にしかも急速に混合する。

D、處方 B

燕麥 ــ 大量 / 少量
百ボンド / 十ボンド

一〇八〇 ــ 一オンス / 十分の一オンス

黄染料 ــ 二分の二オンス / 十五分の一オンス

レキチン鎖油

ــــــــــــــــــــــــــــــــ 二十オンス / 二オンス

水 ــــــــــــــــــــــــــــــــ 二オンス / 二オンス

一〇八〇及黄染料を水に入れる。上液を作るレキチン油を加える。油管を通して、水が泡々と煮えるを焔の上で熱す。火から下し、重いクリーム状の乳劑が出来る迄攪きまぜる。穀類の上に注ぎ完全に混合する。

〇、取扱ひ。

燕 麥 一〇〇〇〇〇〇〇〇 百ポンド / 十ポンド
 大量 / 小量

硫化タリウム 一〇〇〇〇〇〇〇 五ポンド / 二〇五オンス
 (二〇〇メツシユ)

穀 油 (サラダ油) 取は

レキシシ 饋油 散 一〇〇二五オンス / 二〇五オンス

四、草原犬 (モルモットの如きもの)

a、處方 A 上に與へられた取扱ひ (野鼠、A) は若し一〇八〇の濃度が二倍とかり、
 百ポンドにつき二オンスか十ポンドに五分の一オンスを作れば、モルモットの驅除にそのま
 き用いられる。

D、處方 B 上に與へられた取扱ひ (野鼠 B) はそのまゝ應用出来る。

五、ボクツトゴファー

a、處方

甘藷、人參或は和蘭パウフウリーニクオート

(或新鮮ならまこやしか紫首) 一ポンド四分の一

ストリキニーネ、アルカロイド 一八分の一オンス

野菜を長さ二分の一センチ、縦横八分の二インチの小片に切る。餌の上にストリキニーネを

撒布し、完全に混合する。撒布前に、うまこやしか柴首を軽く湿す。

D、處方 B

合成一〇八〇は化學式に於て上に與へられた（ボクツト渠鼠、A）ストリキニーネの代用として用いられる、合成一〇八〇、十五分の一オンスを用いる。

O、處方 O 上に與へられた取扱ひ（モルモット A）は應用出来る。

六、牧野鼠

A、處方 A

燕麥 100ポンド / 10ポンド
大量 / 少量

穀油（サラダ油）

或レキシシシ

油撒 散粉 125オンス 20.5オンス

燐化亜鉛 1ポンド 1オンスと六分の一

粉の燐化亜鉛をレキシシシ油撒大（散）濃に加え、懸濁液が出来るまで掻きまぜる。穀類の上に
 注ぎ、平均にふるまで掻きまぜる。

D、處方 B 處方（粟鼠の取扱ひ、B）も同様に牧場鼠の驅除に用いられる。

C、炭 方 0

容 積 1¹/₂^位 が インチ の 新 鮮 な リン ゴ ー ー ー ー ー 一 二 ハ ク ^{大 量} オ ー ト ^{小 量} 一 ク オ ー ト

磷 化 亞 鉛 ー ー ー ー ー ー ー ー 一 オ ン ス / 一 二 八 分 の 一 オ ン ス

も し 磷 化 亞 鉛 が 少 く と も 小 麥 粉 の 二 倍 の 塊 に 加 え て 塊 め る か 或 は 炭 化 マ グ ネ シ ウ ム の 半 分 の 重 量 を 加 え る と 、 リ ン ゴ の 全 面 を 上 り 均 等 に 覆 ふ 。

補遺

一、DDTは使用するのに危険？

DDTを使用する人々は時々それが人に如何なる作用を爲すかに就いて心配する。我々はDDTが体内に蓄積せず又遂次毒作用を發揮する事がないといふ事は、まだ知らないが、事實が物語る範圍ではDDTは蓄積的でない、而し成るやり方によつては毒性がある。之は毒物であり大そう注意深く取扱ねばならない、而し之を食べるか、又は皮膚に滲透する溶剤を皮膚にかけない限り毒にやられると云う事を心配する必要はない。燈油溶剤を使用する時はそうたやすく皮膚を通さないのて皮膚に多量かゝつた時及び毎日數回注意深く洗へば毒から保護される。若し乳劑か四鹽化炭素（多くの消火器の中に在る液體）が虫除け薬に入つてゐるDDTを用いる時は皮膚を容易く滲透するので危険である。それで乳劑を混合する時は大層注意深くし、もしそれがかゝつたら直ちに洗ひ落さねばならない。もしそれが体特に陰部にかゝつた時は直ちに服を脱いで良く局部と体全部を洗ふ事。乳劑は焼つく様な感じを伴うが傷つけない。体を傷める原因になると云う事或は不妊症になると云う事は心配しなくてよい。之はそのやうな効果性を持たない。

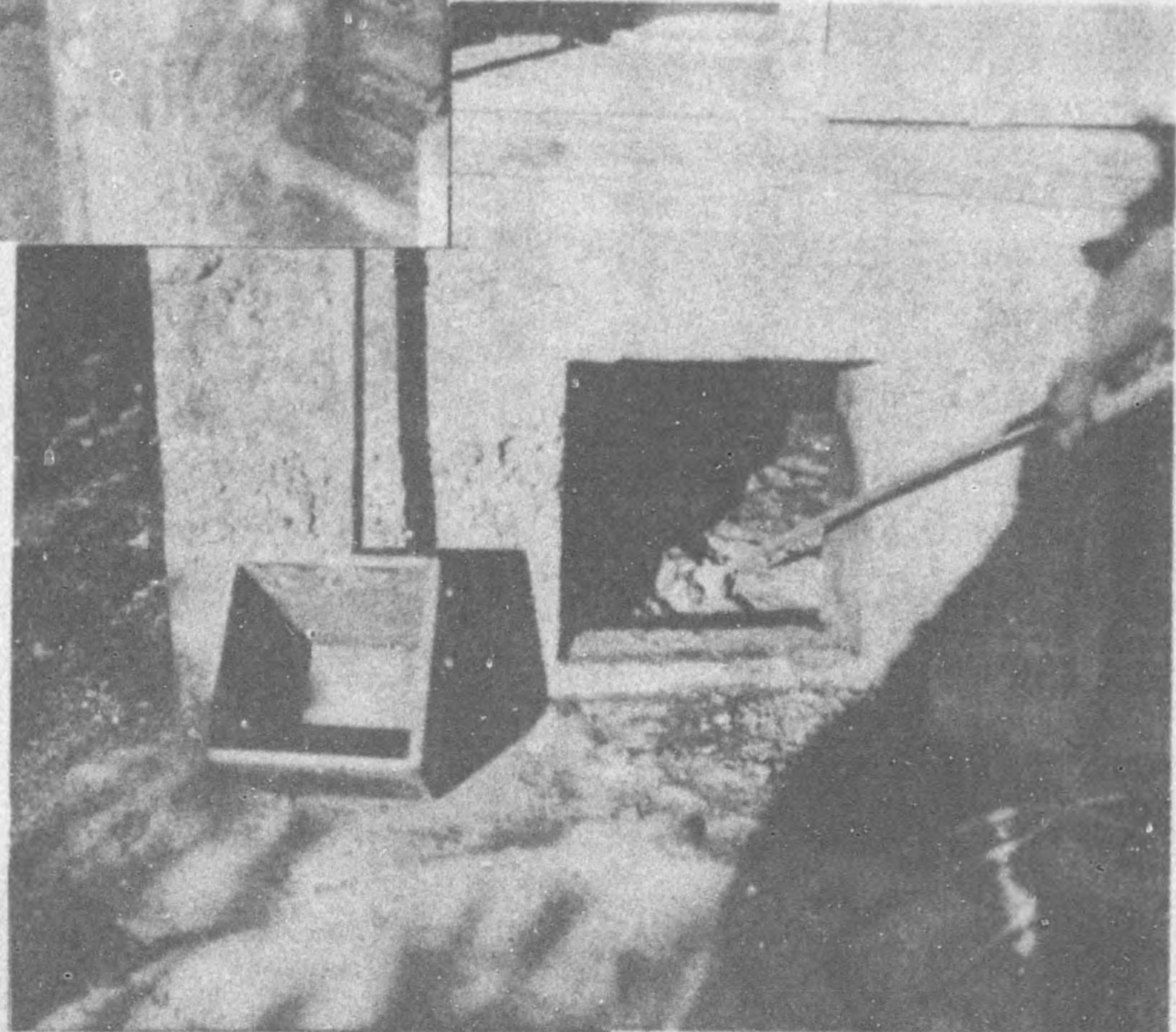
農業者はその作物に對するDDTの効果に就いて時々心配する。便所又は堆肥に撒布する時DDTが肥料に悪影響を與へないといふ事と、植物を傷める事は無い事を農業者に告げるべきである。

稻田に撒粉した時は、植物を傷めない。多量の油は植物を傷めるがDDTそれ自身は植物を傷めない。而しDDTはトマトを傷めるのでかけてはならない。他の點では心配する事はない。

二、日本に於ける蚊と蟻

a 蚊 (第三十八三十九四十圖)

日本に於ては、此の米軍教程中に今迄述べられて來た事柄と異なる多くの種類の蚊の發生地がある。蚊が出て來る項には此の日本の場所の或者は特別な注意を必要とする、特に道端の排水溝、便所の溜、下水、家畜小屋、花瓶の水、特に墓や碑の前にあるものに蚊が發生していることがある。之等の場所は覆はれているが蚊の發生を豫防するには充分ではない。汚れた水ではB型流行性腦炎(日本腦炎)を傳播するから最も普通に發生し墓の前の花瓶の中の様な綺麗な水は、デング熱を傳播する蚊に適當である。大量のDDTは此種の驅除作業には必要でない。そして無駄な處理は避けるべきである。若し水が飲料用として蓄へられている時は10%粉を軽く撒くべきである。若し水が農耕用のみに使はれるか下水である時は、撒粉したり5%DDTを含むディーズル油か燈油を撒く事が出来る。後にその水が使はれる時に植物を傷めない。そして軽度の處理は魚を害しない。日本式の住宅の周りや下に撒いた粉は品物の下側に粉の覆ひをしそれは晝間かゝる場所に止る蚊の成虫を殺す助けとなる。壁が開放的で網が張つていなくとも壁、特に台所、食器



棚の後ろの如き暗い場所に5%燈油溶剤で残留性織布をする事は多くの蚊を殺し病氣を傳播する機会を減するに役立つ。

D 蠅

蠅は少しの食料品が混つているとの様な厨芥又は屑の堆積にでも發生する。夫等は特に大便に良く發生する。そのために家屋の周りは清潔に衛生的に保たねばならぬ。厨芥が集めて置かなければならない時は、簡單な小さい場所にそれを入れて置くべきである。最も良い事は、便所が蠅を入れない様に作る事が壁に5%DDT溶剤を散布し、溜に一週間に一度粉を撒くことであり、蠅の發生は防げる。天井と柱、特に台所では、夏の間に一度5%DDT燈油残留性溶剤を撒かなければならない。厨芥と屑の山には5%DDT溶液を一週一度しみ込む様に強く撒かなければならない。此の處置は品物の肥料化する部分を傷めない。

。其他

着物の虱と蚤は、10%DDT粉で驅除される。それは澤山用いる必要はないが、特に虱なり合つた分に徹底的にかけるべきである。蚤の蚤は軽く蚤の表面と下側に10%DDT粉末を撒く事により驅除される。夫等の蚤は多分鼠や他の動物から來るものであるから、鼠を殺し犬や猫に撒粉する事が、治す上へが要を必要である。

DDTとBHOの總ての種類が現在市場で高價でなく賣られてゐる。それ等は米軍資材の使い方として教へられていたと全く同様使用される。若しそれを購入して通常使用すれば小さい事も大きな結果を來し、自身の家の疾病を媒介する昆虫から大いに防ぐ事が出来る。又隣人に昆虫驅除の爲のこれらの薬をどの様に使うかと云う事を教へる事によつて日本の爲に大いに貢献出来る。之は難しい事ではない。それはあなた自身やその隣人により住みよい日本を齎しあなたの子供をより健康にするのである。

三 日本に於ける木や灌木を荒らす昆虫の驅除

● 松 虫

日本には、木にたかり木を傷める多くの種類の木喰ひ虫が澤山いる。此等の甲虫は、一般に弱つてゐる木から荒し始めるので枯れた木を除去する事が最初に考慮されるべき事である。而し木が枯れる事になる程の烈しい傷み方ではない限り、木を除去するのは必要でないし又適當でない。夏から秋に枯れた部分が枝に現れる事があり、それ等は除去されて焼却されなければならぬ。枯れた大枝も又直ちに地面に落ちてゐる事のある木の皮層と一緒に除去焼却しなければならぬ。春から初夏に掛けて小さな穴がある木の幹は二週間置きにDDT可溶剤を1%の率で散布しなければならぬ。一之は百ポンド又は百ポイントの水當り二ポンドの粉末又は二斗七升七合の水

に對し百二一刃の粉である。殆どの松の木が木喰い虫に荒されるので、木の幹の孔の数が大層多くなり、木の一般的な感じが弱くなつて中虫が木を傷めつつあると云う時でない限り此の處置は不要である。

D 他の木や灌木を荒す昆虫

大きな孔を木に作る他の種の木喰い虫も又居る。孔は一般に濡れた鋸屑の様なものが噛み碎かれた木の繊維や排泄物が填つて居る。この様な大きな昆虫は孔をこじ開け適量のカンソリンにクローティンメはDDTを溶したものを注入する事に依つて除去出来る。二硫化炭素又は四氯化炭素も使用することが出来る。此の處理は何時も成功するとは限らない。それは、虫の近くに建すると言う事に懸つて居り又虫の代りに木を殺す事があるので余り澤山注入しない様に注意する。他の一般に木や灌木を荒す虫は英語でバツグワームと呼ばれる笑虫、スケールインセクトの貝殻虫、メリイベツグの白貝殻虫、エフィススの油虫、フォールウエブワームのアメリカカひとりである。火取蛾と笑虫は手で摘み取るか木を焼かない様に注意して松火で焼くか、二週間置きに四、五、六月中又は虫が活潑な時にDDTの溶液を散布する事により驅除されるべきである。BHOも使用されることがある。貝殻虫は水丸に對し濃縮乳劑一の割合で薄めたDDT乳劑を散布することによつて驅除出来る。水分の多いか軟い木の場合に乳劑はもつと薄くすべきで大体一對十一或は一

對二十四迄にさへも薄める。木や灌木の全体にかける前に小枝又は葉に少しかけて見て葉が落ちるか茶色なるかを調べて見てどの割合が地方的な形毎に適しているかと云う事を調べる。一般に一對九の割合は總ての植物に安全である。DDT油溶液を木に撒布しない様に特に注意すること。例へ乳劑が石鹼或は合成清淨劑で作られていてもである。死んだ貝殻虫の爪で軽く押す事によつて木から容易く剝き取られ乾燥しているという事によつて知られる。生きているものは、もつとびつたりくつついて居り、潰された時に水分がある。春は若い虫が発生して登り始める時期であるから特に夫等を驅除するに重要な時期である。

木に附く油虫は一般に10% DDT粉末で驅除出来る。若し此の處理に反應がなかつたら可溶性粉又は乳劑を使ふ事。

四 虫除け藥の使ひ方

此の藥を用いると蚊に刺されずに済み一瓶の藥は可成長期間使用出来る。使用法は掌に六滴乃至八滴滴し兩手で擦込み皮膚の露出部分全面即手、腕、足、脚首、顔に塗込む事である。眼を傷めるから眼は避けるが其他の部分には何の害もない。而し眼以外でも余り多く使用してはいけない。此藥は運動したり作業中で約四時間効果を保ち睡眠中は一晚持つ。

翻譯後記

此の本の譯は出来る丈原書の英文に近く譯した爲、部分的にはよい日本語でなく理解され難い點もあるかも知れませんが御諒承下さい。尙必要以上の難解な字句は用ひませんでした。常用漢字法には拘束されず、又舊假名遣ひを用ひました。尙本書の章、節の番號は英書と同じですから對比使用に好都合であると思はれます。

譯者上り

此の教程の翻譯については總司令部技術部昆虫齒齧類驅除部の徳川齊通譯に負ふ所が大である事を此處に申添へます

陸東軍總司令部技術部附昆虫學者